

⑥8 J 2026年度 地 理

問 題 冊 子 (1～12 ページ)

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで, この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明, ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は, 手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし, 解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験学部・学科コード, 受験番号, 氏名(カタカナ)を確認し, 氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし, 印刷に間違いがあった場合は, 手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例(選択式の場合)〕

例 1. 〔語群〕が二桁で (1) 大阪 (2) 佐賀 (3) 長崎 (4) 東京 とある場合

	A		B		C	
問 X	16	17	18	19	20	21
	/	2	/	4	/	/

Aの解答が佐賀の場合 → (17)
 Bの解答が東京の場合 → (19)
 Cの解答が大阪の場合 → (21)

例 2. 〔語群〕が一桁で (1) 大学 (2) 中学校 (3) 高校 (4) 小学校 とある場合

	a	b	c
問 X	51	52	53
	/	4	2

aの解答が大学の場合 → (51)
 bの解答が小学校の場合 → (52)
 cの解答が中学校の場合 → (53)

〔一〕 次の文章(1)・(2)を読み、〔問 1〕～〔問 12〕に答えなさい。

(1) 経済の発展に伴って、第 1 次産業から第 2 次産業、そして第 3 次産業へと主
力となる産業が変化する^(a)産業構造の高度化が進展している。多様な業種から構
成される第 3 次産業の中でも、日本では商業^(b)に従事する人の割合が高い。商業
では、1990 年代以降の情報通信技術の進展によって、小売業の形態が大きく
変化し、 が急増している。 については、最初は企業間の
取り引きが中心であったが、インターネットの普及^(c)に伴い、消費者向けオンラ
インショッピングが急増し、フリーマーケットアプリのような消費者どうしの
売買も行われている。また、売買によって生じる商品の流通は、運輸業や倉庫
業の発達^(d)によって支えられている。さらに、日本では 2010 年代に入ってから
外国人観光客^(e)が急増し、観光産業も成長分野の一つとして注目されている。

(2) 第二次世界大戦後、(ア)の促進によって、世界の貿易額は増大してき
た。1995 年には が発足し、(ア)がさらに促進される一方で、
自国の産業を保護するための手段も認められている。また では、物
の貿易だけでなく、例えば著作権のように、人間の知的な創造活動によって生
み出された成果を保護する権利である も扱われている。地域単位^(h)
では、いくつかの国が(ア)協定を結んで関税の撤廃や削減等を進め、さらに
より幅広い分野の連携を推進する経済連携協定⁽ⁱ⁾を結んでいる。

日本の貿易は、第二次世界大戦以前、繊維原料を輸入して繊維製品を輸出す
る(イ)が中心であった。戦後は、経済成長に伴い、石油や鉄鉱石などを輸
入し、鉄鋼や電気製品などの機械類を生産して輸出した。特に 1980 年代以
降、アメリカ合衆国に自動車や家電製品を大量に輸出するようになったが、ア
メリカ合衆国からの輸入が増加せず、貿易の不均衡をめぐる の問題
が発生した。2000 年代以降は、貿易黒字が減少傾向となり、特に 2011 年の東
日本大震災の影響によって原子力発電所^(j)の運転が停止され、火力発電用の燃料
の輸入額が増えたこと等により、近年は貿易赤字の傾向が続いている。

〔問 1〕 文章中の A ～ D に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に漢字で正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。

〔問 2〕 文章中の(ア)・(イ)に入る言葉の正しい組み合わせを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい(同一記号の箇所は同一解答)。

- | | |
|--------------|----------|
| (1) (ア) 自由貿易 | (イ) 保護貿易 |
| (2) (ア) 自由貿易 | (イ) 加工貿易 |
| (3) (ア) 保護貿易 | (イ) 自由貿易 |
| (4) (ア) 保護貿易 | (イ) 加工貿易 |
| (5) (ア) 加工貿易 | (イ) 自由貿易 |
| (6) (ア) 加工貿易 | (イ) 保護貿易 |

〔問 3〕 文章中の下線部(a)に関して、下の表は日本、中国、イギリス、ブラジルの第 1 次産業、第 2 次産業、第 3 次産業それぞれに従事する人口の割合(2022 年)を示したものである。日本に当てはまるものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

国	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業
(1)	3.1 %	23.6 %	73.3 %
(2)	22.6 %	32.2 %	45.3 %
(3)	1.0 %	18.1 %	80.9 %
(4)	8.7 %	20.5 %	70.8 %

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版』より作成)

〔問 4〕 文章中の下線部(b)に関して、日本の傾向として、最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 2000 年以降の百貨店の販売額は、横ばい傾向にある。
- (2) 卸売業と小売業の都道府県別商品販売額(2018 年)に占める東京の割合は、ほぼ同じである。
- (3) コンビニエンスストアは、商圈の範囲が比較的大きいため、住宅地などに立地する傾向にある。
- (4) 大規模なショッピングセンターは、広い駐車場を確保するため、郊外の幹線道路沿いに立地する傾向にある。

〔問 5〕 文章中の下線部(c)によって生じていることとして、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ビジネスや社会生活において、ビッグデータの活用が進められている。
- (2) 電子メールやサーバーなどでデータのやり取りが可能になり、職種によっては場所の制約を受けずに仕事ができるようになっている。
- (3) 地域や年代、経済状況にかかわらず、世界中のすべての人々が均等に情報にアクセスできるようになっている。
- (4) 個人情報の漏洩やサイバー・テロといったネットワークを介した問題が発生している。

〔問 6〕 文章中の下線部(d)に関して、必要なものを必要な時に必要な量だけ生産して在庫を管理し、効率化を図る仕組みを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) POS システム
- (2) ジャストインタイム
- (3) サプライチェーン
- (4) トレーサビリティ

〔問 7〕 文章中の下線部(e)に関して、日本と同様に国際観光収入が国際観光支出を上回っている国(2019 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) 中 国 | (2) ドイツ |
| (3) スペイン | (4) イギリス |

〔問 8〕 文章中の下線部(f)に関して、国内総生産(GDP)に対する貿易額の比率を示す貿易依存度の説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 日本の貿易依存度は、世界の国と比較した場合、相対的に高い国に分類される。
- (2) 国内市場が大きい国は、貿易依存度がそれほど高くはない。
- (3) 中継貿易の拠点となっている国は、貿易依存度が高い。
- (4) 新興工業国は、輸出指向型の工業化を進めるために、必要な部品等の輸入が増え、貿易依存度が高くなる。

〔問 9〕 文章中の下線部(g)に関して、ある輸入品が急増して、競合する自国の産業が重大な被害を受ける恐れのある場合に、輸入を制限できる措置を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) セーフガード | (2) フェアトレード |
| (3) アンチダンピング | (4) オフショアリング |

〔問10〕 文章中の下線部(h)に関して、1989 年にオーストラリアの働きかけによって結成されたアジア太平洋地域の経済協力組織を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-----------|
| (1) AEC | (2) APEC |
| (3) RCEP | (4) CPTPP |

〔問11〕 文章中の下線部(i)に関して、日本が2002年に初めて経済連携協定を結んだ国を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|-------------|
| (1) インド | (2) シンガポール |
| (3) 中国 | (4) アメリカ合衆国 |

〔問12〕 文章中の下線部(j)に関して、下の表はドイツ、フランス、アメリカ合衆国の発電量の内訳(2022年)を示したものである。(あ)～(う)に入る正しい組み合わせを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

国	火力発電	水力発電	原子力発電	再生可能エネルギー
(あ)	12.2 %	10.8 %	62.1 %	14.9 %
(い)	60.0 %	6.2 %	17.9 %	15.9 %
(う)	48.4 %	4.1 %	6.0 %	41.6 %

フランスはモナコを含む。

再生可能エネルギーは水力を除く。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版』より作成)

- | | | |
|-----------------|-------------|-------------|
| (1) (あ)：ドイツ | (い)：フランス | (う)：アメリカ合衆国 |
| (2) (あ)：ドイツ | (い)：アメリカ合衆国 | (う)：フランス |
| (3) (あ)：フランス | (い)：アメリカ合衆国 | (う)：ドイツ |
| (4) (あ)：フランス | (い)：ドイツ | (う)：アメリカ合衆国 |
| (5) (あ)：アメリカ合衆国 | (い)：フランス | (う)：ドイツ |
| (6) (あ)：アメリカ合衆国 | (い)：ドイツ | (う)：フランス |

〔二〕 次の文章を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

国家の成立には、A，領域，国民が必要とされる。Aを持たない非独立地域は植民地であり，それを領有・支配する本国を宗主国という。

国家の形態・構成・規模は多様である。権限のあり方においては，中央集権国家と連邦国家とに大別できる。国民のあり方に目を向け，同じ民族が集まって形成した国を「民族国家」と呼ぶことがあるが，実際にはほとんどの場合，複数の民族から構成される「B」と呼ばれる国である。一方，経済活動とそれに関する思想の違いにより，資本主義国と社会主義国とに分けることもできる。第二次世界大戦後には，両者が理想とする国家や社会のあり方をめぐって対立し，アメリカ合衆国を代表とする西側とソビエト社会主義共和国連邦を代表とする東側によるCの時代に入ったが，1980年代末には終結し，多くの社会主義国が方向転換をした。

領域は国家のAが及ぶ範囲であり，領土・領海・Dから構成される。領土の境界には，海洋や山脈や河川などの自然の障壁に基づく自然的国境が多いが，経線や緯線に沿って引かれた数理的国境も存在する。領海は，一般には海岸の基線から（ア）海里までの範囲をいう。領海の外側には，基線から（イ）海里の接続水域と，海岸の基線から 200 海里の距離内の排他的経済水域がある。この両者に対しては緩やかなAが及んだり，沿岸国による排他的な海洋資源の利用・管理などが認められたりしている。国家にとって，領土・領海・Dは不可侵かつ固有の領域であるが，国境線の歴史的変遷や島の帰属先の曖昧さなどがあった場合や，南極のように豊富な鉱産資源の埋蔵が認められた場合には，複数の国が領有権を主張することもあり，これが領土問題に発展する例もある。

日本は世界的に見ても排他的経済水域の面積が大きい。東京都に属する日本最南端のEは，波の侵食で面積が縮小しており，水没を防ぐための護岸工事が行われている。

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を、〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に関して、1945 年 8 月初旬まで日本の実効支配が及んでいた地域として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 樺太(サハリン)の北緯 50 度以北 (2) 台 湾
- (3) ウルップ(得撫)島以北の千島列島 (4) 朝鮮半島

〔問 3〕 文章中の下線部(b)に関する説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 州や共和国に自治権が与えられている。
- (2) 州や共和国に外交権が与えられている。
- (3) 州や共和国の代表が中央政府の議会に集まり政策や法などを決める。
- (4) スイスやブラジルなどがその典型である。

〔問 4〕 文章中の下線部(c)の説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 生産手段の共有と共同管理を行うことを目指す。
- (2) 計画的な生産と平等な分配を目指す。
- (3) 北アメリカで社会主義を掲げる国としてキューバがある。
- (4) 社会主義を掲げてきた中国では、今日まで経済格差は存在しない。

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関して、次の 2 か国間の国境のうち数理的国境ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) インドネシアとパプアニューギニアの間の国境
- (2) エジプトとリビアの間の国境
- (3) エチオピアと南スーダンの間の国境
- (4) ナミビアとボツワナの間の国境

〔問 6〕 文章中の(ア)・(イ)について、それぞれの数値の組み合わせとして適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ア：6 イ：12
- (2) ア：6 イ：24
- (3) ア：12 イ：24
- (4) ア：12 イ：48

〔問 7〕 文章中の下線部(e)に関する説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 国連海洋法条約では 200 海里を超える延長大陸棚も認められている。
- (2) 1982 年に排他的経済水域を定めた国連海洋法条約が採択されると、日本は同年に批准した。
- (3) 他国の排他的経済水域で操業する漁船は、当該国の定める入漁料を支払い、漁獲量の割り当てに従う必要がある。
- (4) 日本のかつお・まぐろ漁にとって、太平洋島嶼国の排他的経済水域は重要な漁場である。

〔問 8〕 文章中の下線部(f)に関する説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 南極条約においては領土権主張の凍結が定められている。
- (2) 日本は 1959 年、最初に南極条約を採択した 12 か国に含まれる。
- (3) 埋蔵が確認されている主な鉱産資源は、石炭と鉄鉱石である。
- (4) 領有権を主張する国家のなかにはアメリカ合衆国が含まれる。

〔問 9〕 文章中の下線部(g)に関して，南沙諸島と近海の領有を主張する国・地域として適当ではないものを下から選び，〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) カンボジア | (2) 台 湾 |
| (3) ブルネイ | (4) マレーシア |

〔問10〕 文章中の下線部(h)に関して，日本よりも排他的経済水域の面積が大きな国(2018 年)を下から選び，〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|-----------------|
| (1) イギリス | (2) フランス |
| (3) ニュージーランド | (4) ミクロネシア連邦共和国 |

〔三〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

- (1) ラテンアメリカおよびオセアニアは多様な気候区分が混在し、自然環境も多様である。ラテンアメリカのサバナ型草原は地域によって呼称が異なる。オリノコ川流域は(ア)、ブラジル高原はセラードや(イ)、パラグアイ西部からアルゼンチンにかけては(ウ)と呼ばれる。チリ南部やニュージーランドの南島には、氷河が形成した U 字谷に海水が浸入して陸地に深く入り込んだ A と呼ばれる入り江もみられる。
- (2) ラテンアメリカおよびオセアニアは、ヨーロッパ諸国による植民地支配を受け、多岐にわたる影響を受けてきた。ラテンアメリカには B と総称される先住民が長く居住していたが、スペイン人やポルトガル人の入植、アフリカ系奴隷の導入などを背景に広く混血化が進んだ。こうした歴史は、ラテンアメリカの 人種・民族構成の多様性や、国ごとに異なる公用語にも反映されている。^(b)農村社会には、^(c)一部の特権階級が広大な土地を所有する 大土地所有制が持ち込まれた。これにより、ごく少数の農場主とそこで働く多数の労働者という社会経済階層が形成され、貧富の差が大きい社会が生まれた。リオデジャネイロやサンパウロなどの大都市には C と呼ばれるスラムが形成されている。オセアニアもまた植民地支配によりさまざまな制限を受けた地域である。オーストラリアでは、白人以外の移住を厳しく制限する D 主義政策が実施され、当時の宗主国であった(エ)人を多く受け入れることになった。
- (3) ラテンアメリカおよびオセアニアには豊富な鉱物資源が存在する。ラテンアメリカのブラジル高原では良質な鉄鉱石が多く産出される。オーストラリアは レアメタル(希少金属)の産出も世界有数である。ラテンアメリカにおいて代表的な経済協力・連携体制として、^(f)E 市場(MERCOSUR)がある。^(g)

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。ただし、A ・ B ・ C はカタカナ、D ・ E は漢字で記しなさい。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に関連して、オーストラリアのブリズベンと同じ気候区分にあるラテンアメリカの都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|------------|
| (1) キ ト | (2) サンティアゴ |
| (3) ブエノスアイレス | (4) リ マ |

〔問 3〕 文章中の(ア)～(ウ)に当てはまる字句として、適当な組み合わせを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | | |
|--------------|----------|----------|
| (1) ア：リャノ | イ：カンボ | ウ：グランチャコ |
| (2) ア：リャノ | イ：グランチャコ | ウ：カンボ |
| (3) ア：カンボ | イ：リャノ | ウ：グランチャコ |
| (4) ア：カンボ | イ：グランチャコ | ウ：リャノ |
| (5) ア：グランチャコ | イ：カンボ | ウ：リャノ |
| (6) ア：グランチャコ | イ：リャノ | ウ：カンボ |

〔問 4〕 文章中の下線部(b)について述べた次の記述のうち適当ではないものを選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ペルーやボリビアなどのアンデス地域では、先住民の割合が低い。
- (2) 中央アメリカのうちメキシコ南部やグアテマラなどでは、先住民の割合が高い。
- (3) メキシコやエクアドルではメスチソの割合が高い。
- (4) アルゼンチンやウルグアイでは先住民の割合が低い。

〔問 5〕 文章中の下線部(c)に関連して、公用語にスペイン語を含まない国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) アルゼンチン | (2) エクアドル |
| (3) ハイチ | (4) パラグアイ |

〔問 6〕 文章中の下線部(d)に関連して、主にアルゼンチンにおける大農園を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|---------------|
| (1) アシエンダ | (2) エスタンシア |
| (3) ファゼンダ | (4) ホワイトハイランド |

〔問 7〕 文章中の(エ)に当てはまる国として適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) イギリス | (2) フランス |
| (3) スペイン | (4) オランダ |

〔問 8〕 文章中の下線部(e)について、ブラジルの鉄鉱石の産出地域(鉱山・地区)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|------------|
| (1) ビルバラ | (2) セロボリバル |
| (3) メサビ | (4) カラジャス |

〔問 9〕 文章中の下線部(f)について、オーストラリアが産出量世界第 1 位(2023 年)のレアメタルを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) チタン | (2) リチウム |
| (3) マンガン | (4) コバルト |

〔問10〕 文章中の下線部(g)について、2017 年から加盟資格が停止されている国(2025 年 1 月現在)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) ウルグアイ | (2) ブラジル |
| (3) アルゼンチン | (4) ベネズエラ |

69 J 2026 年度 地 理

問 題 冊 子 (1 ~ 14 ページ)

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで, この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明, ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は, 手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし, 解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験学部・学科コード, 受験番号, 氏名(カタカナ)を確認し, 氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし, 印刷に間違いがあった場合は, 手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例(選択式の場合)〕

例 1. 〔語群〕が二桁で (11) 大阪 (12) 佐賀 (13) 長崎 (14) 東京 とある場合

	A		B		C	
問 X	16 /	17 2	18 /	19 4	20 /	21 /

A の解答が佐賀の場合 → (17)
 B の解答が東京の場合 → (19)
 C の解答が大阪の場合 → (21)

例 2. 〔語群〕が一桁で (1) 大学 (2) 中学校 (3) 高校 (4) 小学校 とある場合

	a	b	c
問 X	51 /	52 4	53 2

a の解答が大学の場合 → (51)
 b の解答が小学校の場合 → (52)
 c の解答が中学校の場合 → (53)

〔一〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 12〕に答えなさい。

(1) 地球上の資源埋蔵量には限りがあり、金属資源であるウランの可採年数は100年以上(2023年)、鉄鉱石は54年(2019年)である。化石燃料である石炭の可採年数は118年(2023年)、石油は49年(2023年)である。また、埋蔵量が少ない金属や、技術・費用面で精錬が困難な金属をレアメタルと呼ぶ。

(2) 18世紀半ばの産業革命以後、石炭の大量消費が進んだが、1960年代後半には、熱効率が高く輸送しやすい石油や天然ガスの消費量が急増する A と呼ばれる現象が起こった。また、1960年のOPEC(石油輸出国機構)結成にみられるように、産油国が資源の主権を回復し、自国で管理・開発することによって、経済的自立につなげようとする B の動きが高まった。

(3) 工場や事業所などで発電し、その排熱を給湯や冷暖房などに利用することによって、エネルギー効率を高める仕組みを C (熱電併給)という。また、ICT(情報通信技術)を活用して電力の需要・供給を制御する D と呼ばれる小規模分散型の電力供給システムの構築も進んでいる。

〔問 1〕 文章中の A ～ D に最も適切な字句を〔解答B欄〕に正確に記しなさい。ただし、A ・ B はカタカナと漢字を組み合わせ、C ・ D はカタカナで記すこと。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)は、原子力発電において原子炉に入れる核燃料として用いられる。原子力発電に関して、内容が適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) スイスでは、原子力発電を段階的に廃止していくことが決まっている。
- (2) フランスでは、原子力発電所の多くが内陸の河川沿いに立地している。
- (3) 2011 年の東日本大震災では、福島第一原子力発電所で水素爆発が起き、放射性物質が大気中に放出された。
- (4) 原子力発電の利点の一つは、火力発電と異なり、運転時に温室効果ガスが発生しないことである。
- (5) 原子力発電の課題として、使用済み核燃料や放射性廃棄物の安全な保管・処分方法の確立などが挙げられる。
- (6) カナダでは、総発電量に占める原子力発電の割合(2022 年)が最も高く、主力の電源となっている。

〔問 3〕 文章中の下線部(b)に関して、インドは世界の鉄鉱石の産出量(2021 年)において 10.2 % を占める。インドよりも鉄鉱石を多く産出する国(2021 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|--------------|
| (1) インドネシア | (2) ベルー |
| (3) ブラジル | (4) チ リ |
| (5) ロシア | (6) コンゴ民主共和国 |

〔問 4〕 文章中の下線部(c)に関して、内容が適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 石炭の多くは生産国で消費される。
- (2) 世界における石炭の産出量(2021 年)の半分以上を中国が占めている。
- (3) 石炭の分布は石油に比べて偏りが少ない。
- (4) 大規模な炭田では、海底から採掘する露天掘りが行われることが多い。
- (5) 良質の石炭が採掘される炭田として、中国のタートン(大同)炭田やアメリカ合衆国のアパラチア炭田が挙げられる。

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関連して、日本における石油の輸入や使用などについての記述として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 日本の原油輸入(2023 年)における中東地域への依存は、6 割程度である。
- (2) 日本では、国家による石油備蓄制度が整備されている。
- (3) 日本では、発電量に占める火力発電の割合(2022 年)が最も高いが、石油による発電の割合はオイルショック以降、縮小してきた。
- (4) 日本の原油自給率(2022 年)は 1 % 未満であり、韓国よりも低い。
- (5) 世界の灯油生産量(2021 年)の約 5 分の 1 を日本が担っており、世界で最も多い。
- (6) 日本の一次エネルギー供給(PJ, 2022 年度)に占める石油の割合は、4 割強である。

〔問 6〕 文章中の下線部(d)について、原油産出量(万トン, 2022 年)が世界で 2 番目に多い国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) サウジアラビア | (2) アメリカ合衆国 |
| (3) 中 国 | (4) カナダ |
| (5) ロシア | (6) メキシコ |

〔問 7〕 文章中の下線部(e)に関連して、内容が適当ではないものを下から選び、
〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) レアメタルのうち 17 種類の希土類金属をレアアースという。
- (2) タングステンの融点は約 3400 ℃ であり、全金属で最も高い。
- (3) 廃棄物に含まれるレアメタルなどの資源は、都市部に集積しているため「都市鉱山」と呼ばれる。
- (4) 先端技術産業の省資源化が進んだことで、レアメタルの需要は近年減少傾向にある。
- (5) 日本を含む先進国では、レアメタルの備蓄制度が設けられている。
- (6) レアメタルは、合金の材料としてベースメタルに添加され、強度を高める用途にも用いられている。

〔問 8〕 文章中の下線部(e)に関連して、主なレアメタルであるリチウムの産出量
(2023 年)が最も多い国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) コンゴ民主共和国
- (2) アルゼンチン
- (3) 中 国
- (4) チ リ
- (5) インドネシア
- (6) オーストラリア

〔問 9〕 文章中の下線部(f)に関して、内容が適当ではないものを下から選び、
〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 産業革命によって工場制機械工業が発展し、都市への人口集中が進んだ。
- (2) 18 世紀後半以降のイギリスでは、蒸気機関の導入によって内陸水運や鉄道が発達した。
- (3) 工業の発展にともない、石炭や鉄鉱石などの資源が大量に利用されるようになった。
- (4) 19 世紀のイギリスでは、労働者保護に関する法律はなく、アイルランド出身の移民が多く働いていた。
- (5) 産業革命の結果、都市化が進み、治安の悪化などの都市問題が生じた。
- (6) 産業革命の背景には、効率的な農業経営の成立による農業生産性の向上と人口増加なども挙げられる。

〔問10〕 文章中の下線部(g)に関して、内容が適当ではないものを下から選び、

〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 天然ガスは、第2次世界大戦前は長距離輸送が困難であったため、産出国での消費が中心だった。
- (2) 天然ガスはメタンを主成分とする可燃性ガスで、石油や石炭と比べると、環境負荷の少ないエネルギーとして注目されている。
- (3) 天然ガスは、ガス田から採取する場合と油田から抽出する場合がある。
- (4) アメリカ合衆国とロシアで、世界における天然ガスの産出量(2022年)の約4割を占めている。
- (5) 天然ガスを冷却し液化させた LNG(液化天然ガス)は、日本ではプロパンガスとして使用されている。
- (6) アルジェリア・EU間の天然ガスの輸出入には、おもにパイプラインが使用されている。

〔問11〕 文章中の下線部(h)に関して、内容が適当ではないものを下から選び、

〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 第4次中東戦争を契機として、OPECが石油の輸出価格の引き上げと供給制限を行ったことで、オイルショックが引き起こされた。
- (2) OPECによる生産調整は、加盟国間に意見の対立があっても、現在も十分に機能している。
- (3) 1980年代以降、メキシコ・ノルウェー・イギリスなど OPEC 非加盟国の産出量が増加している。
- (4) 産油国であっても、石油輸入国は OPEC に加盟していない。
- (5) アラブ産油国の連携強化のため、1968年に OAPEC(アラブ石油輸出国機構)が結成された。
- (6) ロシアやメキシコなど OPEC に加盟していない産油国とも協調して需給調整を行うために、2016年に「OPEC プラス」と呼ばれる枠組みが作られた。

〔問12〕 文章中の下線部(i)に関連して、内容が適当ではないものを下から選び、

〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) インドのベンガルール(バンガロール)は、欧米企業のオフショアリング先として発展してきた。
- (2) ICT の普及が進む一方で、世界には依然としてデジタルデバイドと呼ばれる情報格差が存在している。
- (3) データセンターは膨大な電力を消費する施設であるため、ほとんどが都市部に立地している。
- (4) 日本の ICT 産業は東京圏に集中している。
- (5) ICT の発展によるテレワークの導入は、通勤時間の削減につながるなど、ワークライフバランスの面でメリットがある。
- (6) アメリカのシリコンバレーには、巨大インターネット関連企業の本社が集まっている。

〔二〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

(1) 多産多死から多産少死の時代を経て、少産少死へと変化することを人口 という。近代以前は、出生率と死亡率がともに高い多産多死の時代が長く続いてきた。しかし、産業革命以降、生活水準が向上し、医療の普及や衛生環境の整備が進むと、死亡率が低下して多産少死になった。その後、乳幼児死亡率の低下とともに結婚や家族のあり方についての考え方にも変化が生まれ、出生率も低下して少産少死になった。

(2) 人口 が終わった後に 出生率が 2.1 を下回る状態が続くと、人口が減少に転ずる。出生率が低くなり過ぎると、やがて人口減少や極端な人口の高齢化が起こり、働き手の確保が難しくなるなど、産業や社会全体に影響を及ぼす。先進国の大部分では、 出生率が 2.1 を下回る状態が続いている。また近年は、計画的な出産により人口増加を抑制する が普及した東アジアや東南アジアの国々でも非常に低い出生率が続いている。

生産年齢人口の割合が減少し、養わなければならない高齢者や年少者が多くなる状態を人口 とよぶ。医療、年金、介護などの社会保障費の負担が重くなることで、社会全体の貯蓄や投資が停滞し、労働市場や経済成長の縮小も懸念される。

(3) 人口移動には、同一国内で移動する国内人口移動と、国境を越えて移動する国際人口移動がある。例えば、19 世紀には、ヨーロッパから南北アメリカやオセアニアへ、中国から東南アジアへ多くの人々が移動した。20 世紀後半以降の移民の多くは、仕事を求めて移動した人々とその家族である。移民労働者の出身国は、人口増加が著しく、所得を十分に得られる仕事に限られる発展途上国であることが多い。一方、紛争や人権侵害などの理由でやむを得ず出身国を離れ として暮らす人々もいる。環境破壊や地球環境の変化によって移動を余儀なくされた人々を環境 とよぶことがある。

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。ただし、C は漢字 4 文字で記すこと。

〔問 2〕 次のうち、人口密度(人/km²，2022 年)が最も低い地域を選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) アフリカ | (2) オセアニア |
| (3) 北アメリカ | (4) 南アメリカ |

〔問 3〕 次のうち、多産多死と最も関連の深い人口ピラミッドの形を選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|------------|
| (1) つば型 | (2) 釣鐘型 |
| (3) 富士山型 | (4) ひょうたん型 |

〔問 4〕 次のうち、乳幼児死亡率(2022 年)が最も高い国を選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) シエラレオネ | (2) エジプト |
| (3) ベルー | (4) ミャンマー |

〔問 5〕 次の国際人口移動についての記述のうち、民族紛争がおもな原因となるものとして最も適当なものを選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 日本の在留外国人のうち、ブラジル出身者は 7.2 % (2019 年)を占める。
- (2) 国境を越えて移住した中国人は華僑や華人と呼ばれ、その人口は東南アジアやアメリカ合衆国を中心に約 4,000 万におよんでいる。
- (3) 第二次世界大戦後に、オーストラリアはイタリアやギリシャなどから白人の移住者を数多く受け入れた。
- (4) 2017 年以降、ミャンマーからバングラデシュへ多数のロヒンギャが移動した。

〔問 6〕 次のうち、総人口に占める 65 歳以上の人口割合(2023 年)が最も高い国を選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|----------|
| (1) 日 本 | (2) イタリア |
| (3) 韓 国 | (4) フランス |

〔問 7〕 次のうち、総人口に占める外国生まれ人口の割合(2022 年)が最も高い国を選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|----------|
| (1) スウェーデン | (2) スペイン |
| (3) スイス | (4) ドイツ |

〔問 8〕 以下の表は、日本、アメリカ合衆国、スイスにおける医療費支出の対 GDP 比(%), 医療費支出のうち公的支出の割合(%), 1 人当たり医療費(ドル)(2021 年)を示したものである。国名の組み合わせとして適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

国 名	医療費支出の 対 GDP 比(%)	医療費支出のうち 公的支出(%)	1 人当たり医療費 (ドル)
(ア)	17.4	55.4	12,012
(イ)	10.8	84.7	4,347
(ウ)	11.8	36.2	10,897

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版』より作成)

- | | | |
|-----------------|-------------|-------------|
| (1) (ア) 日 本 | (イ) アメリカ合衆国 | (ウ) スイス |
| (2) (ア) 日 本 | (イ) スイス | (ウ) アメリカ合衆国 |
| (3) (ア) アメリカ合衆国 | (イ) スイス | (ウ) 日 本 |
| (4) (ア) アメリカ合衆国 | (イ) 日 本 | (ウ) スイス |
| (5) (ア) スイス | (イ) アメリカ合衆国 | (ウ) 日 本 |
| (6) (ア) スイス | (イ) 日 本 | (ウ) アメリカ合衆国 |

〔問 9〕 日本では、看護師や介護福祉士の候補者を特定の国から受け入れて現場研修を行い、資格試験に合格すれば継続して就業を認めるしくみを整備している。このしくみの根拠となる国際協定として最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|----------|
| (1) FTA | (2) GATT |
| (3) EPA | (4) TPP |

〔問10〕 次のうち、日本の人口に関する記述として適当ではないものを選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 農村では生産年齢人口が少ないため、子どもの数は減少傾向にある。
- (2) 1970 年代から外国人が急増し、農業や製造業、サービス業などで働くようになった。
- (3) 2018 年時点で人口の 9 割が都市に居住している(市部人口)。
- (4) 第二次世界大戦後のベビーブームを経て、出生率が急速に下がり、1970 年代後半以降はさらに低迷した。

〔三〕 次の文章(1)～(3)を読み,〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

(1) ヨーロッパの地形の特徴をみると,北ドイツ平原やフランス平原のように,古生代以降の地殻運動が不活発で地震や火山活動がほとんど起こらない A であり,パリ盆地では卓状地の特徴的な地形も見られる。また,北ヨーロッパでは,氷河が形成した U 字谷に海水が浸入して,陸地に深く入り込んだ B という地形が発達している。さらに,高山からなるアルプス山脈でも氷河地形が見られる。アルプス山脈からは,ライン川やドナウ川など,複数の国の領土を流れ,条約によりどの国の船舶も航行できる C が流れている。

(2) ヨーロッパの特徴である文化的な多様性は,言語や宗教,民族などに表れる。ヨーロッパで用いられる主な言語は,ドイツから北ヨーロッパにかけてのゲルマン語派,地中海沿岸のロマンス語派,東ヨーロッパの D 語派に分けられる。同じ国のなかで複数の民族がそれぞれ異なる言語を使用する場合,言語をめぐる対立も起きやすい。そのため,ベルギーやスイスでは,複数の言語を公用語としている。また,ヨーロッパの文化は,古代ギリシャ・ローマやキリスト教の影響の下に築かれてきた。キリスト教を主な宗派別にみると,プロテスタント,カトリック,正教会が多い。第二次世界大戦後には,イスラーム圏から多くのムスリムがドイツやフランスなどに働きに来て定住したため,現在では多くの国でイスラームがキリスト教に次ぐ宗教人口を占めるようになっている。

(3) 文化的に多様なヨーロッパの国々は,二度の世界大戦に対する反省のもと,国家間の争いの原因となった石炭や鉄鋼などの戦略物資の管理・共有,貿易の自由化の促進,単一通貨ユーロの導入などを通して,地域統合を進めてきた。1995 年には, E 協定によってヨーロッパ連合(EU)加盟国を中心に国境管理が廃止され,人の移動に関わる障壁が大きく緩和された。EU 拡大でさまざまな経済水準の国が加盟したことにより,加盟国間の経済格差が拡大し

た。企業は生産拠点を労働力や土地が安価な東ヨーロッパへと移転し、西ヨーロッパの雇用機会の減少や産業の空洞化を引き起こしている。一方、多くの労働者は高い賃金や充実した社会保障を求め経済力の高い国や地域へと移動している。^(h)こうした域内移動に加え、域外から流入する人々も増加した。これに伴ってヨーロッパ各地で民族意識が高まっており、独自の言語や文化を持つ地域の独立⁽ⁱ⁾を目指す動きも活発になっている。

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。ただし、A と C は漢字 4 文字で、それ以外はカタカナで記すこと。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|------------|
| (1) ケスタ | (2) ビュート |
| (3) メ サ | (4) モナドノック |

〔問 3〕 文章中の下線部(b)が流れている国の組み合わせとして適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|------------------|
| (1) イタリア・スイス | (2) オーストリア・ハンガリー |
| (3) オランダ・ドイツ | (4) スペイン・フランス |

〔問 4〕 文章中の下線部(c)に含まれない言語を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) オランダ語 | (2) カタロニア語 |
| (3) スペイン語 | (4) フランス語 |

〔問 5〕 文章中の下線部(d)の公用語は 4 言語ある。ドイツ語圏にある都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) ジュネーブ | (2) ベルン |
| (3) ルガーノ | (4) ローザンヌ |

〔問 6〕 文章中の下線部(e)について、以下の 4 つの国のなかでカトリックを信仰する人々の割合が最も高い国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| (1) アルバニア (2005 年) | (2) ギリシャ (2005 年) |
| (3) スウェーデン (2009 年) | (4) フランス (2010 年) |

〔問 7〕 文章中の下線部(f)の信者が行うべき正しい行為 (五行) に含まれないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) アッラーへの信仰告白をする。
- (2) ラマダーン月に日の出から日没まで断食をする。
- (3) メッカに向かって 1 日 5 回の礼拝をする。
- (4) 宗教的に正しいとされる方法で調理されたものを食べる。

〔問 8〕 文章中の下線部(g)について、EU のほか ASEAN も地域統合の一つの例である。EU と ASEAN の設立目的の共通点として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|--------------------|
| (1) 域内の経済発展 | (2) 地域の安全保障 |
| (3) 通貨の統一 | (4) 宗教・言語などの多様性の維持 |

〔問 9〕 文章中の下線部(h)について、東ヨーロッパ諸国から多くの外国人を受け入れている国の一つにイタリアがある。イタリアの工業都市でブルーバナナに含まれる都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|----------|
| (1) ナポリ | (2) タラント |
| (3) ミラノ | (4) ローマ |

〔問10〕 文章中の下線部(i)に関連し、2014年にイギリスからの独立を問う住民投票が行われた地域を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

(1) イングランド

(2) ウェールズ

(3) 北アイルランド

(4) スコットランド

70 J 2026 年度 地 理

問 題 冊 子 (1～10 ページ)

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験学部・学科コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例(選択式の場合)〕

例 1. 〔語群〕が二桁で (11) 大阪 (12) 佐賀 (13) 長崎 (14) 東京 とある場合

	A		B		C	
問 X	16 /	17 2	18 /	19 4	20 /	21 /

A の解答が佐賀の場合 → (17)
 B の解答が東京の場合 → (19)
 C の解答が大阪の場合 → (21)

例 2. 〔語群〕が一桁で (1) 大学 (2) 中学校 (3) 高校 (4) 小学校 とある場合

	a	b	c
問 X	51 /	52 4	53 2

a の解答が大学の場合 → (51)
 b の解答が小学校の場合 → (52)
 c の解答が中学校の場合 → (53)

〔一〕 次の文章を読み、〔問 1〕～〔問 12〕に答えなさい。

18 世紀にはじまる技術革新を伴う A では、蒸気機関や動力機械に石炭^(a)が使われたが、1960 年代にエネルギー革命が起こり、石油^(b)の消費量が増大した。この石油は、その探査から採掘、輸送、精製、販売までを独占的に支配する B によってコントロールされていた。やがて外国資本の支配に不満を持っていた産油国のなかで資源ナショナリズムが高まり石油輸出国機構(OPEC)^(c)が結成された。OPEC は、1973 年の第 4 次 C の際に産油量や輸出量を制限したことにより石油危機(オイルショック)を引き起こした。

このオイルショックを機に再生可能エネルギーの開発が進められた。現在、水力発電^(d)、太陽光発電^(e)、風力発電^(f)、地熱発電、バイオマスエネルギーなどが環境への負荷が小さく脱炭素化に貢献するものとして重要視されている。

21 世紀に入り新たな化石燃料としてシェールガスやシェールオイル^(g)などの採掘が本格化した^(g)が、これらはシェール革命として注目されている。また先端技術産業の成長とともに、レアメタル(希少金属)^(h)の安定確保が重視されている。

資源の可採年数⁽ⁱ⁾などを考慮すれば、とりわけ資源の自給率^(j)が低い日本では、リデュース、D、リサイクルの 3R に象徴される循環型社会の重要性が高まっている。

〔問 1〕 文章中の A ～ D に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に関して、埋蔵量(2020 年)が世界最大の国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|-------------|
| (1) 中 国 | (2) アメリカ合衆国 |
| (3) インド | (4) オーストラリア |

〔問 3〕 文章中の下線部(b)に関して、原油の産出量・輸出量・輸入量のそれぞれ第 1 位を示しているものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

	産出量(2022 年)	輸出量(2021 年)	輸入量(2021 年)
(1)	アメリカ合衆国	サウジアラビア	中 国
(2)	ロシア	サウジアラビア	アメリカ合衆国
(3)	サウジアラビア	イラク	インド
(4)	イラク	カナダ	日 本

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版』より作成)

〔問 4〕 文章中の下線部(c)に関して、1960 年の結成時に参加国ではなかったものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|-------------|
| (1) アラブ首長国連邦 | (2) イラク |
| (3) ベネズエラ | (4) サウジアラビア |

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関して、アイスランドの総発電量に占める水力発電の割合(2018 年)に最も近いものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) 30 % | (2) 50 % |
| (3) 70 % | (4) 90 % |

〔問 6〕 文章中の下線部(e)に関して、世界の太陽光発電量における中国の占める割合(2022 年)に最も近いものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) 22 % | (2) 33 % |
| (3) 44 % | (4) 55 % |

〔問 7〕 文章中の下線部(f)に関して、世界のなかで最も風力発電量(2022 年)の多い国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|----------|
| (1) アメリカ合衆国 | (2) ドイツ |
| (3) 中 国 | (4) イギリス |

〔問 8〕 文章中の下線部(g)に関して、これらを含む岩石として最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|---------|
| (1) 花崗岩 | (2) 石灰岩 |
| (3) 頁 岩 | (4) 砂 岩 |

〔問 9〕 文章中の下線部(h)に関して、コバルト鉱を最も多く生産している国(2023 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|---------|
| (1) オーストラリア | (2) 中 国 |
| (3) コンゴ民主共和国 | (4) チ リ |

〔問10〕 文章中の下線部(i)に関して、石油の可採年数(2023 年)に最も近いものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-----------|
| (1) 19 年 | (2) 49 年 |
| (3) 79 年 | (4) 129 年 |

〔問11〕 文章中の下線部(j)に関して、日本が最も多く鉄鉱石を輸入している国(2023 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-------------|
| (1) ブラジル | (2) オーストラリア |
| (3) チ リ | (4) ペルー |

〔問12〕 文章中の下線部(j)に関して、日本が最も多く銅鉱を輸入している国(2023 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-------------|
| (1) ブラジル | (2) オーストラリア |
| (3) チ リ | (4) ペルー |

〔二〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

- (1) 自然環境と社会環境は、世界各地にくらす人々の衣・食・住に影響を与えてきた。衣服は、寒冷な地域では動物の毛皮や皮革を材料とした防寒着が、高温で湿潤な地域では木綿や麻などを材料としたサリーやアオザイがみられる。西アジアの乾燥地域に住むムスリムの女性は^(a)チャドルを着ることが多い。

食生活は、その地域で栽培される作物と深く関わっている。米を主食とする地域は、栽培起源地の東南アジアから東アジア、南アジアにかけての、夏や冬に A が卓越する地帯に広がっている。小麦を主食とする地域は、栽培起源地の西アジアから北アフリカやヨーロッパにおよぶ。北アフリカでは、小麦粉を粒状にして蒸したり煮たりして食べる料理がある。^(c)一方、アフリカや南太平洋など雨の多い熱帯地域では、^(d)いも類を主食とする地域が多い。

住居は、温帯や亜寒帯など森林が豊かな地域では木材を使ったものが多い。乾燥地域では土で作った日干しれんがが、南ヨーロッパでは石が建材としてよく使われる。また、ステップなどに暮らす遊牧民は、^(e)木の骨組みをフェルトで覆った組み立て式の家に住んでいる。

- (2) オーストラリアの先住民 B は、イギリスが建設した植民国家において、かつては隔離や迫害を受けた。アメリカ合衆国では、先住民である C の居住地をイギリスなどから入植した白人が支配しただけでなく、アフリカ系の人々を奴隷として連れてきたため、人種間の対立と分裂が国家の大きな課題となっている。

民族を結びつける要素には、同じ言語や宗教、生活習慣、価値観などがあげられる。言語と宗教の関係をみると、たとえばムスリムは、^(f)アラビア語のクルアーンを唱えるため、ムスリムの多い地域ではアラビア語の使用が広がっている。

国家が成立する過程では、主流派の民族の言語が国語や D に定められることが多い。しかし、最初から異なる言語を話す複数の民族で構成されるスイスでは、1つの国語を定めることができず、^(g)4つの言語が D として定められている。

- (3) グローバル化が進むなかで、さまざまな民族と共生していくことが重要である。少数派の民族や移民に対する国家の立場として、同化主義と、E主義という二つの考え方がある。カナダやオーストラリアのように、E主義を政策に反映させる場合、移民との間に摩擦が起こりにくい。今日の世界では、ある民族が単独で国家を構成することはほとんどないため、他の民族との相互理解に努め、互いの文化や価値観を尊重し、社会の不平等を
(i) 解消することが大切である。

[問 1] 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答B欄〕に正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。ただし、A ～ C はカタカナ、D と E は漢字で記しなさい。

[問 2] 文章中の下線部(a)の特徴として、適当ではないものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 現在でも日常的に着用されている民族衣装である。
- (2) 通気性が高い。
- (3) 高級なものには素材に絹やカシミヤが使われる。
- (4) 保湿性が高い。

[問 3] 文章中の下線部(b)を着用する理由として、適当ではないものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 強い日差しや砂ぼこりから身をまもるため。
- (2) 宗教的な理由のため。
- (3) 頭髮や体の肌の露出を避けるため。
- (4) 防寒と防風に優れているため。

〔問 4〕 文章中の下線部(c)の名称を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|----------|
| (1) トルティーヤ | (2) クスクス |
| (3) ウガリ | (4) フォー |

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関して、ラテンアメリカ原産であり、16 世紀以降に南米からアフリカに伝えられたものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-----------|
| (1) タロイモ | (2) キャッサバ |
| (3) ヤムイモ | (4) ヤマイモ |

〔問 6〕 文章中の下線部(e)の説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 柱や杭を使って床を高くしているので通気性に優れている。
- (2) 円筒形の壁にドーム状の屋根を組み合わせたテントである。
- (3) 同様のものを中国ではパオ、中央アジアではユルトと呼ぶ。
- (4) 分解と組み立てが簡単で移動に適している。

〔問 7〕 文章中の下線部(f)が属する語族を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------------|---------------------|
| (1) ウラル語族 | (2) インド・ヨーロッパ語族 |
| (3) オーストロネシア語族 | (4) アフロ(アフリカ)・アジア語族 |

〔問 8〕 文章中の下線部(g)のうち、スイス国内での使用人口の割合(2009 年)が最も高い言語を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) ドイツ語 | (2) フランス語 |
| (3) ロマンシュ語 | (4) イタリア語 |

〔問 9〕 文章中の下線部(h)の説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 多数派民族の立場から、民族の統合を図ろうとする自民族中心的な考え方。
- (2) 少数派の民族を、多数派の民族の中に吸収・混交させようとする考え方。
- (3) 移民を受け入れる側の社会が、その社会の価値観やルールを移民に対して一方的に押しつけようとする考え方。
- (4) 移民の文化や言語、信条などを尊重し、移住先での人権や生活を積極的に認めようとする考え方。

〔問10〕 文章中の下線部(i)に関して、日本に住む外国人の状況についての記述として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 日本における在留外国人の出身国・地域で、最も割合が高い(2019 年)のは中国である。
- (2) 研修という名目で、技能実習生などの外国人が低賃金で働かされてきた問題がある。
- (3) 外国人が増加した地域では、役所や学校、住民生活などで外国語対応の取り組みが進められている。
- (4) 日本における在留外国人の在留資格で、最も割合が高い(2019 年)のは留学である。

〔三〕 次の文章を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

中央・南アメリカ大陸の西部とカリブ海は 帯に属し、地震活動が活発である。大陸の太平洋沿岸には、^(a)寒流であるペルー（フンボルト）海流の影響を受けた気候や地形がみられる。大陸西部には^(b)アンデス山脈が南北に縦走する。大陸東部には、なだらかな高原や低平な構造平野が広がる。そこには、セルバと呼ばれる熱帯雨林、 と呼ばれる疎林を含んだサバナ草原、^(c)パンパと呼ばれる温帯草原といった多様な植生が分布する。

アンデスの高地には先住民の集落が分布し、古くから^(d)農耕や牧畜を営み、マヤ、アステカ、インカなどの文明が発達した。標高 2000 メートルを越える高地に建設されたインカ帝国の都市の遺跡 は、今日世界遺産に登録されている。15 世紀末以降、これらの文明はスペイン人によって征服され、南アメリカ大陸の大部分はスペインと の植民地となった。この時代にもたらされたものの一つに、^(e)大土地所有制がある。このような歴史的背景のもと、^(f)ラテンアメリカではさまざまな民族による混成文化が形成された。

20 世紀後半以降、ラテンアメリカには を展開する欧米系の多国籍企業が進出して企業の農業の開発が進められた。1970 年代以降、ブラジルとアルゼンチンでは^(g)大豆栽培が盛んになり、ブラジル高原の ではとりわけ大規模に生産されている。また、世界的に^(h)バイオエタノールが注目されるようになり、ブラジルでは原料となる⁽ⁱ⁾サトウキビの生産も増加し続けている。

〔問 1〕 文章中の ～ に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい（同一記号の箇所は同一解答）。ただし、 は漢字で、 ～ はカタカナで記すこと。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に関して、寒流の特徴や影響として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 沿岸は冷涼で降水が少ない。
- (2) 海岸砂漠を出現させることがある。
- (3) 上昇気流が発生しやすい。
- (4) 高緯度から低緯度に向かって流れる。

〔問 3〕 文章中の下線部(b)に関する説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 太平洋プレートがナスカプレートに沈み込んで形成された。
- (2) 広大な塩原がみられる。
- (3) 豊富な鉱産資源に恵まれている。
- (4) アマゾン川の源流が位置する。

〔問 4〕 文章中の下線部(c)の説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 年降水量 550 mm 程度を境に湿潤パンパと乾燥パンパに分けられる。
- (2) 東側に乾燥パンパが分布し、西側に湿潤パンパが分布する。
- (3) 湿潤パンパでは混合農業がさかんである。
- (4) 乾燥パンパでは牧羊がさかんである。

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関して、アンデス高地で植民地化以前より行われてきた主要な農耕・牧畜として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ジャガイモの栽培
- (2) トウモロコシの栽培
- (3) ヤクの牧畜
- (4) リャマの牧畜

〔問 6〕 文章中の下線部(e)に関する中央・南アメリカの状況の説明として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 農場所有者は都市や外国に居住する場合が多い。
- (2) 農場主と労働者の間の貧富の格差は今日ほぼ解消された。
- (3) プランテーションにより商品作物が栽培されている。
- (4) 機械化に伴い、多くの住み込み労働者が都市へと移動した。

〔問 7〕 文章中の下線部(f)に関して、ヨーロッパ系住民が人口の 8 割以上を占める国(2019 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) アルゼンチン | (2) コロンビア |
| (3) ブラジル | (4) ポリビア |

〔問 8〕 文章中の下線部(g)に関する説明として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 草原を利用して行われるため、森林伐採などの環境破壊はない。
- (2) 大豆の輸出量(2022 年)でブラジルはアメリカ合衆国を大きく上回る。
- (3) 中国の食生活の変化により大豆需要が急増した。
- (4) BSE(牛海綿状脳症)の流行により飼料としての大豆が見直され、生産量が増大した。

〔問 9〕 文章中の下線部(h)に関する説明として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ブラジルでは、ガソリンでもバイオエタノールでも走る「フレックス燃料車」が普及している。
- (2) 原料となる植物はサトウキビに限られる。
- (3) 増産は食料や飼料の需給バランス・価格に大きな影響を与える。
- (4) 原料となる植物の糖質やデンプン質を発酵させてつくられる。

〔問10〕 文章中の下線部(i)の生産量において上位 3 か国(2022 年)に含まれないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|------------|
| (1) インド | (2) インドネシア |
| (3) 中 国 | (4) ブラジル |

⑦1 J 2026 年度 地 理

問 題 冊 子 (1～13 ページ)

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで, この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明, ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は, 手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし, 解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験学部・学科コード, 受験番号, 氏名(カタカナ)を確認し, 氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし, 印刷に間違いがあった場合は, 手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例(選択式の場合)〕

例 1. 〔語群〕が二桁で (11) 大阪 (12) 佐賀 (13) 長崎 (14) 東京 とある場合

	A		B		C	
問 X	16 /	17 2	18 /	19 4	20 /	21 /

A の解答が佐賀の場合 → (17)
 B の解答が東京の場合 → (19)
 C の解答が大阪の場合 → (21)

例 2. 〔語群〕が一桁で (1) 大学 (2) 中学校 (3) 高校 (4) 小学校 とある場合

	a	b	c
問 X	51 /	52 4	53 2

a の解答が大学の場合 → (51)
 b の解答が小学校の場合 → (52)
 c の解答が中学校の場合 → (53)

〔一〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 12〕に答えなさい。

- (1) 世界各地における農業のかたちの違いは、①気温や降水、^(a)地形、^(b)土壌などの自然条件と、②農地の面積の大小や所有関係、農産物を市場まで輸送する際の距離・時間やその費用、食文化などの社会条件によって決まる。さまざまな農業の形態があるものの、^(c)伝統的な自給的農業、市場での販売を目的として、18世紀以降に拡大した^(d)商業的農業、生産性の向上を目指した20世紀以降の
〔A〕的農業の3つに分類できる。時代が経つにつれて、^(e)科学技術に基づく農業の近代化もみられるようになった。

〔A〕的農業について、たとえばアルゼンチンの〔B〕のうち、^(f)降水量が比較的多い湿潤〔B〕では、とうもろこしや大豆などの飼料作物や小麦が栽培されるとともに牛を中心とする放牧が行われている。その一方、^(g)降水量が比較的小さい乾燥〔B〕では、羊を中心とした放牧が行われている。また、アメリカ合衆国には、^(h)センターピボットとよばれる移動式スプリンクラーを使って、小麦やとうもろこしを大規模に生産している地域がある。

- (2) 世界の森林のうち、約半分は熱帯林で、残りは温帯林と⁽ⁱ⁾亜寒帯林^(j)であり、林業のあり方も地域によって異なっている。森林面積の増減をみると、2000年代に入って熱帯林は減少し、温帯林は増加、亜寒帯林は横ばいである。とはいえ、亜寒帯林では森林伐採によって、かつて森林に覆われていた〔C〕があらわになり、その融解が進んで森林の再生が困難になる事態もみられる。

- (3) 日本の農業も、自然条件と社会条件によって大きく変化してきた。食生活の^(k)変化もあって日本の^(l)食料自給率は低下傾向にある。しかし、食料を輸入すると輸送に伴う環境負荷が大きくなる。そのため、食料の輸入量に輸送距離をかけることで求められるフード〔D〕の数値を減らすことが重要である。

〔問 1〕 文章中の A ～ D に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。ただし、A と C は漢字で、B と D はカタカナで記すこと。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に関して、作物と家畜の組み合わせや生産方法、生産性や生産目的などをもとに、世界の農業地域を区分した人物を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-------------|
| (1) ケッペン | (2) チューネン |
| (3) アリソフ | (4) ホイットルセイ |

〔問 3〕 文章中の下線部(b)に関して、ケスタの典型であるフランスのパリ盆地では、緩斜面と急斜面とでさかんな農業が異なる。その組み合わせとして最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

選択肢	緩斜面	急斜面
(1)	小麦の栽培	ぶどうの栽培
(2)	ぶどうの栽培	小麦の栽培
(3)	とうもろこしの栽培	牛の放牧
(4)	牛の放牧	とうもろこしの栽培
(5)	大麦の栽培	オリーブの栽培
(6)	オリーブの栽培	大麦の栽培

〔問 4〕 文章中の下線部(c)に関連して、下の表は土地面積に占める耕地・樹園地、牧場・牧草地、森林の割合(2022 年)を示したものである。ア～ウに入る国の組み合わせとして適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

	耕地・樹園地(%)	牧場・牧草地(%)	森林(%)
世 界	12.1	24.6	31.1
日 本	11.9	1.6	68.4
ア	58.3	13.0	16.7
イ	6.5	56.6	11.5
ウ	24.0	5.8	48.0

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版』より作成)

- | | | |
|--------------|----------|----------|
| (1) ア：アイルランド | イ：インドネシア | ウ：ウクライナ |
| (2) ア：アイルランド | イ：ウクライナ | ウ：インドネシア |
| (3) ア：インドネシア | イ：アイルランド | ウ：ウクライナ |
| (4) ア：インドネシア | イ：ウクライナ | ウ：アイルランド |
| (5) ア：ウクライナ | イ：アイルランド | ウ：インドネシア |
| (6) ア：ウクライナ | イ：インドネシア | ウ：アイルランド |

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関して、伝統的で小規模な焼畑農業の特徴として最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 耕地を冬作物、夏作物、家畜を放牧する休閑地の 3 つに分け、3 年周期で一巡させる。
- (2) カカオ・コーヒー・茶などの嗜好品や、油やし、さとうきびなどの工芸作物を世界市場向けに栽培する。
- (3) 数年間耕作したら、その土地を放棄して、耕地を別の土地に移動させる。
- (4) 森林に火を入れるため、二酸化炭素の排出で自然環境に大きな負荷をかけ、持続可能性に乏しい農業方法である。

〔問 6〕 文章中の下線部(e)に関して、1960 年代以降、東南アジアや南アジアを中心にみられた「緑の革命」とよばれる技術革新について記した文として、最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 有機農業が推進され、高品質な農作物が高価格で販売されるようになった。
- (2) 主な目的は、食料用ではなく、飼料用や燃料用の穀物の増産を図ることであつた。
- (3) 穀物の増産を目指したが、結果的には多くの地域で収穫量がほとんど増えなかった。
- (4) 環境への負荷が大きくなり、農家間の収入格差も広がったという影響が出た。

〔問 7〕 文章中の下線部(f)および(g)に関して、当該地域の農業のあり方を分ける目安の年降水量として最も近いものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 250 mm
- (2) 550 mm
- (3) 1000 mm
- (4) 1350 mm

〔問 8〕 文章中の下線部(h)を表す具体的な地域として最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) プレーリー
- (2) グレートプレーンズ
- (3) 中央平原
- (4) フロリダ半島

〔問 9〕 文章中の下線部(i)について、アマゾン川流域にみられる熱帯雨林のことを何と呼ぶか。下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) リャノ
- (2) グランチャコ
- (3) タイガ
- (4) セルバ

〔問10〕 文章中の下線部(j)において伐採される木材の主な用途として、最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 製紙のためのパルプ
- (2) ラワンを中心とする合板
- (3) 燃料にするための薪
- (4) チークを中心とする家具材や船舶材

〔問11〕 文章中の下線部(k)に関して、適当ではない文を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 専業農家や主業農家の戸数は、戦後から現在に至るまで、長期的に減少傾向にある。
- (2) アメリカ合衆国やオーストラリアと比較すると、耕地 1 ha あたりの農業産出額は高い。
- (3) 米の流通の自由化(1995 年)前後で比較すると、米の価格は上昇し、銘柄米の生産で競争も激しくなった。
- (4) 近年、アジア諸国を中心とする富裕層向けに、日本ブランドの農産物輸出が拡大している。

〔問12〕 文章中の下線部(1)に関して、次の表は各国の食料自給率を品目別に示したもの(2020年)である。ア～ウは、野菜類、豆類、牛乳・乳製品のいずれかである。品目の組み合わせとして適当なものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

	食用穀物	肉 類	ア	イ	ウ
イタリア	74	82	33	89	182
オランダ	19	295	0	187	303
スイス	45	84	39	98	48
アメリカ合衆国	153	114	195	102	83
オーストラリア	206	155	221	105	90

(単位：%)

食用穀物は、小麦、ライ麦、米およびその他の食用穀物の合計。

牛乳・乳製品は生乳換算によるものであり、バターを含む。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版』より作成)

- | | | |
|--------------|----------|----------|
| (1) ア：野菜類 | イ：豆 類 | ウ：牛乳・乳製品 |
| (2) ア：野菜類 | イ：牛乳・乳製品 | ウ：豆 類 |
| (3) ア：豆 類 | イ：野菜類 | ウ：牛乳・乳製品 |
| (4) ア：豆 類 | イ：牛乳・乳製品 | ウ：野菜類 |
| (5) ア：牛乳・乳製品 | イ：野菜類 | ウ：豆 類 |
| (6) ア：牛乳・乳製品 | イ：豆 類 | ウ：野菜類 |

〔二〕 次の文章(1)・(2)を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

- (1) 現代社会は、国家が一つの基本単位になっている。主権、領域、Aを国家の三要素という。一部の非独立地域や南極大陸をのぞいた世界中の多くの地域は独立国になっている。第二次世界大戦後、植民地だったアジアやアフリカの国々が独立し、1990 年代以降はソビエト連邦や(ア)の解体によって独立国の数が大きく増えた。

領域のなかで、国家主権の及ぶ陸地と海域が、それぞれ領土・領海である。領海の外側にはBと、Bを含む排他的経済水域(EEZ)がある。1994 年に発効した国連Cでは、領海 12 海里的の原則と、排他的経済水域 200 海里が設定された。

国家の領域は、先占によって領有の意思を示し、実効支配することにより成立する。複数の国が接する境界を国境といい、河川や山の尾根や谷などの地形をもとにした自然的国境と、土地の所有権や緯度・経度をもとにした人為的国境がある。領土と領海をめぐって、土地の所有権が錯綜し、山岳地域や砂漠、水域などで実効的な支配範囲が曖昧だと、境界に対する見解の違いから領土問題が発生する。

- (2) 1945 年に発足した国際連合(国連)は、世界経済の安定と発展や、人権の尊重や福祉の向上などにつとめており、2025 年 1 月現在では(イ)か国からなる国際組織になっている。また、発展途上国への援助、環境問題や人口問題に関する国際会議の開催など、Dな開発目標(SDGs)の実現に向けて重要な役割を果たしている。国際平和の維持をおもな任務とする国連Eでは、原加盟の 5 か国から構成される常任理事国に拒否権行使の権限があるため、十分な活動ができないことも多い。

〔問 1〕 文章中のA～Eに最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に漢字で正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。

〔問 2〕 文章中の（ ア ）に当てはまる国名を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|-----------|
| (1) ドイツ | (2) ベトナム |
| (3) ユーゴスラビア | (4) ポーランド |

〔問 3〕 文章中の（ イ ）に当てはまる数を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|---------|
| (1) 173 | (2) 193 |
| (3) 213 | (4) 233 |

〔問 4〕 文章中の常任理事国に含まれていない国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|---------|
| (1) ロシア | (2) 中 国 |
| (3) フランス | (4) カナダ |

〔問 5〕 排他的経済水域において、沿岸国以外の国による自由な活動が認められているものとして、最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 水産資源の採取
- (2) 海底の鉱産資源の探査・開発
- (3) 海底ケーブルの敷設
- (4) 海洋の科学的調査

〔問 6〕 州や共和国に自治権が与えられ、それぞれの代表が中央政府の議会に集まって政策や法制度などを決める国家の形態として、最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 多民族国家 | (2) 国民国家 |
| (3) 連邦国家 | (4) 中央集権国家 |

〔問 7〕 国連の機関のうち、難民の保護や人道的支援のための活動を行っている機関の略称を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| (1) UNESCO | (2) UNEP |
| (3) UNHCR | (4) UNICEF |

〔問 8〕 2025 年 7 月現在、南沙群島(スプラトリ諸島)の領有を主張する国として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|------------|
| (1) 中 国 | (2) ブルネイ |
| (3) ベトナム | (4) インドネシア |

〔問 9〕 北極圏に領土を有し、かつ南極の領有権を主張する国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-------------|
| (1) ノルウェー | (2) フランス |
| (3) カナダ | (4) アメリカ合衆国 |

〔問10〕 人為的国境のうち、エジプトとスーダンの国境が引かれた緯度または経度を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|--------------|
| (1) 北緯 49 度 | (2) 北緯 22 度 |
| (3) 東経 25 度 | (4) 西経 141 度 |

〔三〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

(1) アメリカ合衆国では、時代ごとに移民の出身地が変化してきた。17 世紀にイギリスを中心とした北西ヨーロッパから入植した人々は、アメリカ合衆国の独立に大きく関わり、その流れをくむ A と呼ばれる人々は、その後の政治・経済・文化の中心を担ってきた。他方で、奴隷制の下で連れてこられたアフリカ系の人々は、主に農業に従事した。19 世紀には、アイルランドやイタリ^(a)アなどのヨーロッパからの移民が増え、20 世紀に入るとメキシコ^(b)等のスペイン語圏からの移民である B ^(c) と呼ばれる人々や、アジアからの移民も増加した。

(2) アメリカ合衆国における農業の形は、地域によって大きく異なる気^(d)候や地^(e)形に対応して、多様である。例えば、オハイオ州からアイオワ州にかけての比較的湿潤な地域は(ア)と呼ばれ、飼料作物の栽培と家畜の飼育を組み合わせた農業が行われている。(ア)より南のミシシッピ州を中心に(イ)と呼ばれる農業地帯が広がり、近年では多角的な農業が行われている。また、国土が広いアメリカ合衆国では、合理化と効率化による農業経営が展開されている。肉牛^(f)の飼育では、短期間で肉質を高めるための肥育を行う C と呼ばれる施設が導入されている。また、農産物の生産から加工・貯蔵・運搬・販売等に至る食料供給体系全体を統轄する D ^(g) を展開する企業も多い。

(3) 19 世紀後半以降、アメリカ合衆国は世界有数の工業国であった。特に、ボストン^(g)からワシントン D.C. に至る E と呼ばれる都市化地帯から、五大湖沿岸に至る工業地域は、重工業の中心となった。20 世紀後半以降は、南部において工業が発達し、21 世紀に入ると先端技術産業^(h)が太平洋沿岸地域を中心に大きく進展した。

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕にカタカナで正確に記しなさい。

〔問 2〕 文章中の（ ア ）・（ イ ）に入る言葉の正しい組み合わせを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい（同一記号の箇所は同一解答）。

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) ア：コーンベルト | イ：コットンベルト |
| (2) ア：コーンベルト | イ：デイリーベルト |
| (3) ア：コットンベルト | イ：デイリーベルト |
| (4) ア：コットンベルト | イ：コーンベルト |
| (5) ア：デイリーベルト | イ：コーンベルト |
| (6) ア：デイリーベルト | イ：コットンベルト |

〔問 3〕 文章中の下線部(a)の住民の割合が全住民の 25 % を超える州(2019 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|--------------|
| (1) テキサス州 | (2) カリフォルニア州 |
| (3) イリノイ州 | (4) ジョージア州 |

〔問 4〕 文章中の下線部(b)に関して、ニューヨークのイタリア人街のように、都市において特定の人種や民族等の集団が分かれて居住している現象を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|------------------|
| (1) セグリゲーション | (2) ドーナツ化現象 |
| (3) スプロール現象 | (4) ジェントリフィケーション |

〔問 5〕 文章中の下線部(c)に関して、アメリカ合衆国のエルパソの双子都市で、製造工場が集積しているメキシコの工業都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|-----------|
| (1) メキシコシティ | (2) ノガレス |
| (3) シウダーファレス | (4) ティファナ |

〔問 6〕 文章中の下線部(d)に関して、アメリカ合衆国の首都であるワシントン D.C. が属する気候区を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------|---------|
| (1) Cs | (2) Cfa |
| (3) Df | (4) Cfb |

〔問 7〕 文章中の下線部(e)に関して、アメリカ合衆国の自然環境を説明したものとして、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 北部の五大湖やその周辺の湖沼には、氷河の影響を受けた地形がみられる。
- (2) ロッキー山脈の西側では砂漠もみられる。
- (3) 大陸の西部には安定地域の一部をなすロッキー山脈がある。
- (4) ミシシッピ川の西側にはプレーリーと呼ばれる草原が広がる。

〔問 8〕 文章中の下線部(f)に関して、牛肉の輸出量世界第 1 位の国(2022 年)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|----------|
| (1) アメリカ合衆国 | (2) ブラジル |
| (3) オーストラリア | (4) 中 国 |

〔問 9〕 文章中の下線部(g)を中心に、現在、大きく発展している先端技術産業の集積地を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) シリコンプレーン | (2) エレクトロニクスベルト |
| (3) リサーチトライアングル | (4) エレクトロニクスハイウェー |

〔問10〕 文章中の下線部(h)に関して，科学技術や頭脳労働が生み出す付加価値の割合が高い産業である知識集約型産業の説明として，適当ではないものを下から選び，〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 創出された知識や技術は，特許権といった形で保護されて，経済的価値を有する。
- (2) 知識集約型産業は，大企業においてのみ展開されている。
- (3) 付加価値の高い製品の開発に向けて，研究開発の重要性が高まっている。
- (4) 先端技術に関する共同研究を行うために，企業と大学・研究機関の地理的近接性が重視されてきた。

一般選抜(前期日程)

●人文学部 ●法学部 ●経済学部 ●商学部(会計専門職プログラム除く) ●商学部第二部(商学科)
●理学部(社会数理・情報インスティテュート)

72 J 2026年度 地 理

問 題 冊 子 (1～12 ページ)

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験学部・学科コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例(選択式の場合)〕

例 1. 〔語群〕が二桁で (1) 大阪 (2) 佐賀 (3) 長崎 (4) 東京 とある場合

	A		B		C	
問 X	16 /	17 2	18 /	19 4	20 /	21 /

A の解答が佐賀の場合 → (17)

B の解答が東京の場合 → (19)

C の解答が大阪の場合 → (21)

例 2. 〔語群〕が一桁で (1) 大学 (2) 中学校 (3) 高校 (4) 小学校 とある場合

	a	b	c
問 X	51 /	52 4	53 2

a の解答が大学の場合 → (51)

b の解答が小学校の場合 → (52)

c の解答が中学校の場合 → (53)

〔一〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問 1〕～〔問 12〕に答えなさい。

(1) 企業は、原料産地と市場の位置関係を考え、製品を輸送する費用や生産にかかる費用が最も節約できる場所に工場を立地しようとする。輸送費のように場所によって変動し、立地の決定に直接作用するもので、異なる産業間であっても同じ尺度で測ることができるものを A という。これに対し、立地条件^(a)は、工業の立地に影響し、どのような条件が重要となるかは産業によって異なる。立地による工業の分類には、原料指向型工業^(b)、市場(消費地)指向型工業^(c)、労働力指向型工業^(d)、集積指向型工業、交通指向型工業がある。

(2) 繊維工業は、紡績、織物、縫製の3つの部門からなる。また、衣服の生産と流通を併せて B 産業とよぶ。綿糸や麻・生糸・毛糸などの天然繊維を原料とする繊維工業は、古くから世界各地で営まれてきたが、化学繊維^(e)が発明されて以来、繊維生産に占める化学繊維の割合は高まっている。繊維工業は、総じて労働力指向型工業であり、なかでも人出を必要とする縫製は、人件費が安く、多くの労働者を確保できる地域に立地する。

ファストファッションの登場によって、コスト削減が追求されるようになり、特に衣服縫製業の発展途上国への工場進出^(f)がめざましい。一方、地域の工場や問屋などが連携し合う産業集積もみられる。サードイタリー^(g)とよばれるイタリア北東部では、中小企業が伝統的な技術を活かし、付加価値^(h)の高い多品種少量生産を続けている。

(3) 工業のグローバル化に伴い、先進国ではより付加価値の高い製品を継続的に生み出せる産業への転換が図られている。医薬品、情報通信機器、電気・電子機器などの C 産業の分野では、特に新しい知識や技術が重要であり、それを生み出すために巨額の研究開発費⁽ⁱ⁾が毎年使われている。先進国の工業は、知識により利益を生み出す知識集約型産業^(j)へと転換しつつある。研究開発などにより生み出された知識や技術は、特許権などの D 権によって保護され、経済的な価値を持つようになる。特許登録された知識や技術は、特許使用料の受け取り・支払いという形で国際的に取引され、技術貿易^(k)とよばれる。

〔問 1〕 文章中の

A

 ～

D

 に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に該当しないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| (1) 自然環境 | (2) 通信インフラ |
| (3) 交通の利便性 | (4) 人件費 |

〔問 3〕 文章中の下線部(b)のうち、セメント工業がさかんな都市を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|---------|
| (1) 釜 石 | (2) 鈴 鹿 |
| (3) 秩 父 | (4) 釧 路 |

〔問 4〕 文章中の下線部(c)の例として最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|-----------|
| (1) 窯 業 | (2) 清涼飲料水 |
| (3) 機 械 | (4) 集積回路 |

〔問 5〕 文章中の下線部(d)について、工業製品とその生産がさかんな地域・都市の例として最も適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 家 電(広東省) | (2) 鉄 鋼(ルール) |
| (3) 自動車(ミュンヘン) | (4) パルプ(苫小牧) |

〔問 6〕 文章中の下線部(e)の生産量が最も多い国(2016 年)を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|---------|
| (1) アメリカ合衆国 | (2) インド |
| (3) インドネシア | (4) 中 国 |

〔問 7〕 文章中の下線部(f)の進出先であり,繊維製品が輸出総額の約 9 割(2023 年)を占める国を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|----------|
| (1) バングラデシュ | (2) ベトナム |
| (3) ミャンマー | (4) トルコ |

〔問 8〕 文章中の下線部(g)に含まれない都市を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) ヴェネツィア | (2) トリノ |
| (3) フィレンツェ | (4) ボローニャ |

〔問 9〕 文章中の下線部(h)について,次のうち,日本の工業付加価値額全体に占める比率(2018 年)が最も大きいものを下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|-----------|
| (1) 食料品 | (2) 鉄 鋼 |
| (3) 電気機械 | (4) 輸送用機械 |

〔問10〕 文章中の下線部(i)について、次の表はアメリカ合衆国、中国、ドイツ、日本における研究費(工業に限らずすべての研究分野の研究費)の推移を示したものである。日本の研究費の推移を示したものは(1)から(4)のどれか、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

おもな国の研究費の推移(百億円)

年度	フランス	イギリス	(1)	(2)	(3)	(4)
2000	308	289	2,894	1,629	506	117
2005	497	434	3,596	1,785	766	330
2010	506	358	3,586	1,711	815	916
2015	658	807	6,142	1,894	1,192	2,754
2021	720	999	8,846	1,974	1,469	4,758

研究費とは、研究のために要した人件費、原材料費、有形固定資産購入費、及びその他の経費をいう。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版』より作成)

〔問11〕 文章中の下線部(j)の集積として発展したモデルがシリコンヴァレーである。この中心地を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|----------|
| (1) オーランド | (2) ボストン |
| (3) フェニックス | (4) サンノゼ |

〔問12〕 文章中の下線部(k)について、技術貿易収支はその国の技術力や産業競争力を把握する指標の一つであり、先進国では一般に支払額よりも受取額のほうが大きい。下記の国のうち、技術貿易の受取額が最も大きい国を選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) アメリカ合衆国(2015 年) | (2) イギリス(2015 年) |
| (3) ドイツ(2015 年) | (4) 日 本(2021 年) |

〔二〕 次の文章(1)～(4)を読み,〔問1〕～〔問10〕に答えなさい。

- (1) 世界各地に住む人々は,それぞれの地域の自然環境に応じて,衣服の素材や形を工夫してきた。高山地帯や寒暖差の大きい地域では毛織物を用いた衣服が,熱帯地方の衣服には麻や木綿などの素材が用いられる。代表的な民族衣装として,インドの(ア),ベトナムの(イ),アンデス地方の(ウ),西アジアの男性が着用する(エ)などがある。世界の住居にも,それぞれの自然環境に適応したさまざまな工夫がみられる。南アジアなど高温多湿な地域では,通気性をよくするために出入り口や窓を広くして床を高くした

A 住居が多い。

- (2) 世界各地の主食は,その地域で栽培される作物と深い関わりがある。日本や東南アジアなどでは,米は炊いたり蒸したりして食べられている。中国のビーフンやベトナムの B のように米粉を原料とする麺もある。南アジア付近では,小麦^(a)の全粒粉に塩を入れた生地を作り,発酵させないで1～2mmに薄くのばして焼く(オ)が有名である。メキシコで有名なトルティーヤは(カ)の粉を練って薄くのばして焼いた食べ物である。

- (3) 世界のおもな言語人口を比較・分類すると,世界的には中国語が属する^(b) C 諸語の使用人口が最も多い。アフロ＝アジア語族は西アジアから東南アジアにかけて広く分布している。世界の宗教の地域的な分布を考えると,世界宗教と民族宗教に分けることができる。同じ宗教でも宗派により信仰者の^(c)数は大きく異なる。例えばイスラームは多数派のスナ派(スンニ派)と少数派のシーア派がある。仏教は D 仏教の信仰者がもっとも多い。個々の宗教にはさまざまな生活規範があり,人々の生活に深くつながっている^(d)。

- (4) 複数の宗教や言語分布のみられる地域では内戦や民族問題が生じやすい。やむを得ず出身国を離れて難民として暮らす人々もいる。1945 年に発足した国際連合は、世界の平和と安全を維持し、国際協力を進めるための世界規模の組織として重要な役割を果たしている。国際連合による平和維持活動は、アルファベット 3 文字で E と略記されることがある。

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい。

〔問 2〕 文章中の（ ア ）～（ エ ）に当てはまる衣服の組み合わせとして適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ア：アオザイ イ：サリー ウ：ボンチョ エ：カンドゥーラ
(2) ア：アオザイ イ：サリー ウ：カンドゥーラ エ：ボンチョ
(3) ア：サリー イ：アオザイ ウ：ボンチョ エ：カンドゥーラ
(4) ア：サリー イ：アオザイ ウ：カンドゥーラ エ：ボンチョ

〔問 3〕 文章中の（ オ ）に当てはまる字句として適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) カーシャ (2) チャパティ (3) ピタパン (4) チューニョ

〔問 4〕 文章中の（ カ ）に当てはまる字句として適当なものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) キャッサバ (2) タロイモ (3) 大 麦 (4) トウモロコシ

〔問 5〕 文章中の下線部(a)について、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) ヨーロッパでは小麦は粉にして、パンやパスタに加工して食べられることが多い。
- (2) ヨーロッパからロシア南部や西アジアにかけての地域や、南アジア北部、中国北部、南北アメリカ大陸と広い範囲で生産されている。
- (3) 小麦を主食とする地域は、栽培起源地の西アジアから北アフリカやサハラ以南アフリカに広がっている。
- (4) 米と比較すると国際商品としての性格が強く、全生産量の 2 ～ 3 割が輸出に向けられる。

〔問 6〕 文章中の下線部(b)に関連して、世界の主な言語人口(第一言語による区分)(2023 年)第 2 位の言語を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 英 語 (2) ヒンディー語 (3) スペイン語 (4) アラビア語

〔問 7〕 文章中の下線部(c)に関連して、民族宗教に該当する文の数を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 1つ (2) 2つ (3) 3つ (4) 4つ (5) なし

- ・ローマ帝国の国教となってヨーロッパ各地に広がった後、アメリカ大陸やオーストラリア大陸にヨーロッパの人々が入植したことで拡大した。
- ・ガンジス川の巡礼地ヴァラナシ(ベナレス)における沐浴や、ゾウの顔に人間の体をもつガネーシャという神の像をつくり、街のなかを練り歩く祭りがある。
- ・ムハンマド(マホメット)を創始者として、7世紀前半に誕生した。
- ・紀元前5世紀前後にインドのガンジス川流域で生まれた宗教で、輪廻転生からの解脱を求めようとする教えがある。

〔問 8〕 文章中の下線部(d)に関する次の文のうち適当ではないものを選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 厳格なムスリムは、1日5回、聖地メッカの方向への礼拝を欠かさず、食事の作法や衣服の着用もコーラン(クルアーン)の教えに従っている。
- (2) インドの国教であるヒンドゥー教を信仰する人々は、牛を聖なる動物とみなすため牛肉を食べない。
- (3) 敬虔なキリスト教徒は主日の日曜の礼拝を欠かさない。
- (4) 宗教における生活規範は、その集団の連帯感を高める役割を果たすが、異なる生活規範をもつ人々との間に対立を生みやすい一面がある。

〔問 9〕 文章中の下線部(e)について述べた次の文のうち適当ではないものを選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 紛争に巻き込まれたことで生命の安全を脅かされ、他国に逃れなければならなかった人々が含まれる。
- (2) 宗教や人種，政治的意見の違いを理由に迫害を受けたことで生命の安全を脅かされ、他国に逃れなければならなかった人々が含まれる。
- (3) シリア危機にともなう難民を最も多く受け入れている周辺国はエジプトである。
- (4) 難民の受け入れは隣接する国がおもに担うが，遠方の国が担うこともある。

〔問10〕 文章中の下線部(f)に関連して，以下のうち，2024 年 1 月時点において，平和維持活動を展開している国の数が最も多い地域を選び，〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- (1) アフリカ
- (2) ヨーロッパ
- (3) 西アジア
- (4) 北中および南アメリカ

〔三〕 次の文章(1)・(2)を読み、〔問 1〕～〔問 10〕に答えなさい。

- (1) ASEANは、ベトナム戦争が激化するなかで1967年に5か国によって結成された。このASEANが位置する東南アジアは、主として大陸部と島嶼部からなる。大陸部ではメコン川などの大河が流れ、河口付近には A という地形が形成されている。島嶼部は B となっており、地震の多発地帯でもある。大陸部ではインド文明の影響で、主として仏教が広まり、島嶼部では海上交易によって、主としてイスラームがもたらされた。フィリピンではスペインの植民地支配によってキリスト教が広まった。ASEAN諸国は多民族国家であるが、マレーシアでは雇用や教育でマレー系住民が優遇される C 政策が行われている。

東南アジアでは伝統的に焼畑農業などが行われてきたが、タイでは1960年代から品種改良や農業機械の導入などの D によって二期作も可能となった。植民地時代の影響を受けたプランテーションではコーヒー豆や天然ゴムなどが作られてきたが、近年では油やしも栽培され、タイ、インドネシア、マレーシアなどではパーム油が生産されている。

ASEAN諸国では1970年代から輸出加工区を設置し、輸出指向型の工業化が目指された。ベトナムは1986年から E と呼ばれる市場開放政策を取った。その結果、日本など先進国からの生産拠点の移転が行われ、工業化が進められた。

- (2) インドが位置する南アジアの北部は B に属し、ヒマラヤ山脈がはしっている。中部にはガンジス川などの大河が流れ、河口付近では A という地形が形成されている。デカン高原には、玄武岩が風化した肥沃な土壌が広がっている。

インドは1991年に新経済政策を導入して経済の自由化をはかった結果、自動車産業などの工業化が進んだ。また現在では情報通信技術(ICT)産業に発展している。

インドは人口大国であり、出生率も比較的高く生産年齢人口が多い。この人

口増に対応すべく導入された D によって穀物生産が飛躍的に増大した。

インドでは多様な宗教が信仰されているが、ヒンドゥー教の信者が最も多い。このヒンドゥー教徒の社会構造には、ヴァルナと呼ばれる身分枠と、⁽ⁱ⁾ジャーティーと呼ばれる社会集団によるカースト制の影響が残っている。

〔問 1〕 文章中の A ～ E に最も適切な字句を〔解答 B 欄〕に正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。

〔問 2〕 文章中の下線部(a)に関して、この 5 か国に含まれない国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) インドネシア | (2) マレーシア |
| (3) シンガポール | (4) カンボジア |

〔問 3〕 文章中の下線部(b)に関して、ASEAN 諸国のなかで仏教徒の占める割合が半数に満たない国を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) ラオス(2015 年) | (2) ミャンマー(2014 年) |
| (3) カンボジア(2008 年) | (4) マレーシア(2010 年) |

〔問 4〕 文章中の下線部(c)に関して、この 3 か国で生産されるパーム油の世界に占める割合(2021 年)に最も近いものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) 48 % | (2) 68 % |
| (3) 88 % | (4) 99 % |

〔問 5〕 文章中の下線部(d)に関して、ベトナムの輸出額(2019 年)のなかで最も割合の大きいものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|---------|
| (1) 繊維品 | (2) 機械類 |
| (3) 衣 類 | (4) 鉄 鋼 |

〔問 6〕 文章中の下線部(e)に関して、これを何というか、下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) テラロッサ | (2) テラローシャ |
| (3) レグール | (4) レ ス |

〔問 7〕 文章中の下線部(f)に関して、インドにおける乗用車販売台数が最も多い企業(2019 年度)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|----------|
| (1) タ タ | (2) ヒョンデ |
| (3) マルチ・スズキ | (4) ホンダ |

〔問 8〕 文章中の下線部(g)に関して、インドにおける ICT 産業の輸出先として輸出額が最大の国(2017 年度)を下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|-------------|
| (1) 日 本 | (2) アメリカ合衆国 |
| (3) ドイツ | (4) イギリス |

〔問 9〕 文章中の下線部(h)に関して、インドの子ども人口(0～14 歳)が総人口に占める割合(2023 年)に最も近いものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| (1) 11.6 % | (2) 17.6 % |
| (3) 25.1 % | (4) 39.4 % |

〔問10〕 文章中の下線部(i)に関して、この身分枠で最上位に位置づけられているものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|------------|
| (1) ダリット | (2) クシャトリヤ |
| (3) バラモン | (4) シュードラ |